

第2回 北広島 子ども会議 2020 グループワーク発表

2020.1.10 9:30~12:00

テーマ「ボールパークと共に描く 北広島のまちづくり」

(話し合いノートからの抜粋)

1. グループ名 【北】(小6~高1 : 5名)

(1) ボールパーク構想を聞いた印象について

- ・野球の興味がない人でも、楽しめそうな感じだったので、ボールパークを中心に北広島が賑やかになりそうだと思った。
- ・北広島市のさらなる発展が期待されていることが、見た目だけでも伝わる。
- ・スタジアム以外にも施設ができそうだから、野球以外にも人がきそう。
- ・約50年前から北広島市は総合運動公園に関する計画を立てて、力を入れている。ボールパーク開業は3年後の予定で、それからずっと進化するらしい。ボールパークが完成すれば、町の活性化が見込められる他心配な点も多々ある。
- ・市民の意識を調べ、取り入れている。ボールパークのみの利益だけではなく、市や地域の有益も考えている。

(2) ボールパークが出来ると、北広島のまちにどんな変化があると思いますか？

- ・今よりもっと、賑やかな街になると思う。
- ・人口が増え、栄えると思う。利便性や交通網の発達が進むと思う。
- ・スタジアムに人が来るだけではなく、北広島市内にも色々な施設が出来そう。
- ・場所：公共施設の充実や仕事・買い物の場が増える。人：定住人口・来訪者が増える。
- ・観光客が増え利益も上がるが、代わりに犯罪や交通量が増えて渋滞も多くなると思う。

(3) 北広島がボールパークと共に発展して行くには、どんなことが必要だと思いますか？

- ・ボールパークに来た人が、また来たいと思えるようなボールパークにすることが重要だと思う。
- ・北広島市民に市がやろうとしていることを知る事。
- ・心配事が起こらないようにすることが必要。
- ・定住人口が増えたら、住宅地、スーパー、日用品店を増やしたり、生活するうえで必要なものを増やすことも必要。また、治安維持のために交番とかも必要になってくる。
- ・資金の援助。

(4) これからの「北広島のまちづくり」に自分たちが出来る事を考える。

- ・ポスターなどを作り、ボールパークを中心に賑やかにすることが出来ると思いました。
- ・除雪、ゴミ拾い、清掃などのボランティア。

- ・定住人口がふえても、安心して暮らせるようにしたい。
- ・市と協力して互いに相談して、不満のないように調整しながらまちづくりをしていくといいと思う。
- ・自分のまちなどの良いところをネットなどにあげる。

(5) ボールパークが完成したら、体験や関わってみたい事について

- ・野球観戦をしてみたいし、野球が好きなのでそこで働いてみたい。
- ・職業体験
- ・キャンプ場で働いてみたい。
- ・野球観戦や球場以外のエリアを使った事を体験したり、買い物もしてみたい

2. グループ名 【 か ふ お み や 】 (小5~小6 : 5名)

(1) ボールパーク構想を聞いた印象について

- ・世界で一番大きなボールパークを作る大きなチャレンジだと思った。
- ・北広島市に色々な人が来るんじゃないかと思いました。
- ・「世界にまだ見ぬボールパークを」というのが強く印象に残った。
- ・日々進化している新宿駅のような感じがする。阪神では少し遊べる（昔っばいところもある）
- ・子どもが遊べる施設が沢山できると思うから、興味がない人でも楽しめると思う。

(2) ボールパークが出来ると、北広島のまちにどんな変化があると思いますか？

- ・人口の増加でまちが発達したり、建物が増えたりすると思う。
- ・夜うるさくなるし、道や道路が混むと思う。
- ・まちにいる人が増えたりして、賑やかなまちになると思う。
- ・皆が楽しめる。まちが盛り上がると思う。
- ・外国人が増える。ゴミの量が増える。

(3) 北広島がボールパークと共に発展して行くには、どんなことが必要だと思いますか？

- ・色々な人と連携していくのが大切だと思います。
- ・色々なお店や有名な市になっていくと良いと思います。
- ・市民の意見も聞き、協力しながら発展させるのが良いと思います。
- ・皆一人一人が協力する。BP についてのイベントに参加する。
- ・色々な事を呼びかけたりする。

(4) これからの「北広島のまちづくり」に自分たちが出来る事を考える。

- ・まちのゴミをなくすように、ゴミを拾う活動などが出来ると思います。
- ・北広島市の良いところを広めることや、年寄と交流する。
- ・地域で行われる行事に積極的に参加し、意見を出す。
- ・イベントに参加する。自分がボールパークについて知ったら、友達にも伝える。
- ・ごみを拾ったりする。

(5)ボールパークが完成したら、体験や関わってみたい事について

- ・どんなものがあるのか、ボールパーク内を散歩したい。
- ・観戦や応援をしてみたい。
- ・試合を見に行くだけでなく、他のエリアを回ってみたい。
- ・今までスポーツは野球ぐらいしか見たことがなかったけれど、アリーナが出来る事によって他のスポーツも見れるかもしれないし、今まで選手を近くで見ることがあまりなかったのも、市民や選手とのふれあいが出来るかもしれない。北広島の子どもの運動神経が上がるかもしれない。
- ・野球を見に行ったりしてみたい。

3. グループ名 【 きまはご 】 (小4~小5 : 4名)

(1)ボールパーク構想を聞いた印象について

- ・思ったよりも大きく、とてもたくさんの方が来そうで、すごいボールパークができそうだけれど、それによって渋滞や騒音などの悪いことも起きてしまい、成功しても何か問題が起きるかもしれない。でも、その倍に北広島は良くなる。
- ・こんなに凄いボールパークが出来るのはすごく楽しみで、まだ聞いた事がない、もっと詳しく分かった等、色々な事がもっと良く分かったのも、参加して良かったと思いました。
- ・北広島にとって、良くなると思うところと心配することがあった。
- ・ボールパークは今までにあまりないボールパークを作るのがすごいと思いました。

(2)ボールパークが出来ると、北広島のまちにどんな変化があると思いますか？

- ・北広島に住む人が増えて、お店も増えて発展すると思う。
- ・人口が増える、店（建物）が増えるけど色々不便なところも出てきて、良くなるところもあるし、悪くなるところもあると思います。
- ・ゴミが増える、近くに飲食店が出来る。きたなくなる。自然が減る。
- ・電車が混んだりする。

(3)北広島がボールパークと共に発展して行くには、どんなことが必要だと思いますか？

- ・協力が一番必要だと思います。協力して作っていき、とても良いボールパークが出来る。
- ・道路を広くして交通渋滞が無いようにして、市民みんなが納得できるように、建物を建てたりしていくことが必要だと思います。
- ・なれる。ボールパーク関係の行事に参加する。
- ・ホテルやショッピングモールは必要だと思います。

(4)これからの「北広島のまちづくり」に自分たちが出来る事を考える。

- ・ゴミ拾い、ボールパークに行く。ボールパークを理解する。
- ・お金とかをしっかりと払うようにします。

(5)ボールパークが完成したら、体験や関わってみたい事について

- ・全て（ボールパークの行けないところなども、行ってみたい）
- ・選手とキャッチボールをしたい。
- ・野球選手と握手をしてみたい。

4.市長・教育長からの講評

市長から

今日は朝早くから、子ども会議に参加してくれた皆さんに感謝します。

ボールパークは我が北広島市のシンボルにもなりうるもので、いよいよ今年から建設工事に取り掛かかります。今、皆さんからボールパークについての感想や意見を聞き、大変参考になりました。

その中には「大きなチャレンジ」という言葉もあり、北広島市は、開拓精神を唱えたアンビシャス＝大志を抱くまちということで進めてきています。まさに志を持たずして進歩はない訳です。建設については、具体的には「良くなる場所もあるが、環境が今より悪くなるのではないか・・・という心配もある」という貴重な意見もありました。

これから色々なことを検討し、皆さんが夢と希望を持てるボールパークにしたいと考えているので、完成を楽しみにしててください。

教育長から

今日は、皆さん大変ご苦労様でした。先ほど市長がボールパークについて話されたので、私は教育的サイドからお話ししたいと思います。

グループワークの様子を見させてもらい、皆さんはたいへん貴重な体験をしたのではないかと考えています。それは、それぞれ学年が違う中で「話し合い」を行い、話し合っ
て意見をまとめることを「熟慮」というのですが、それがきちんと出来ていました。

「人の意見を聞く」「自身の意見を発言する」「意見をまとめる」「まとめを発表する」この4つが出来たことは、今後の人生に大いに役立つことになると思うので、今日の体験を思い出して学校生活に活かしてください。

第2回 北広島市 子ども会議 2020

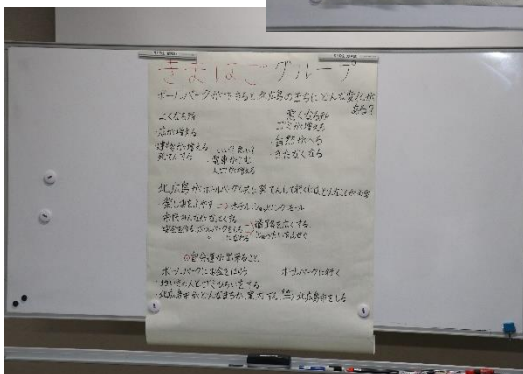
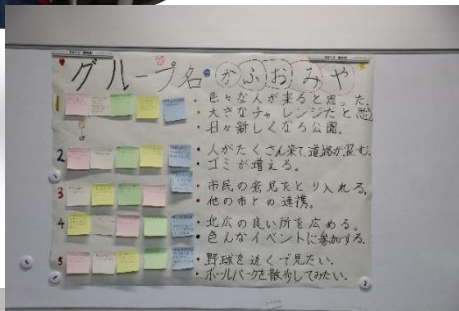
2020.1.10 9:30~12:00

場所:市役所 5階議場・委員会室

議場での座学

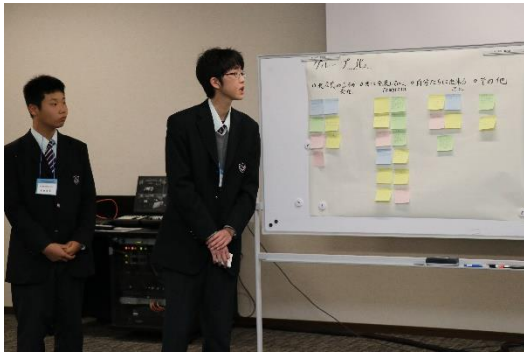


グループワーク

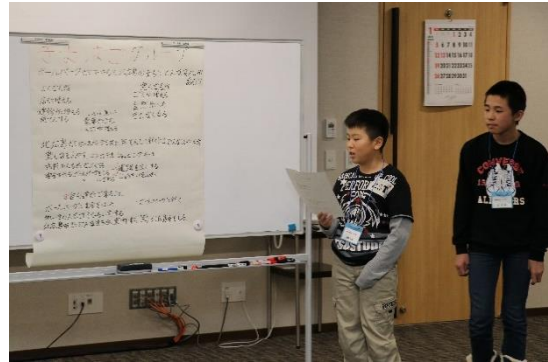


発表風景





発表風景



市長講評



教育長講評

